

# 静中静高同窓会報

第 129 号

【次は平成 18 年 9 月】

発行所 五四二四六二五五六  
 千四一八六〇八 静岡市葵区長谷町六六  
 静岡高校内 静中静高同窓会  
 印刷所 同窓会編集委員会  
 榎長田文化室  
 〒423-8807 静岡市葵区豊田三 一〇五  
 電話 五四二八五二二五(代)

## 個人情報「取扱方針」を制定

### 同窓会 利用限定し慎重管理

昨年四月施行された個人情報保護法は、現在その解釈をめぐって過剰反応等若干の混乱が見られますが、卒業生の個人情報を取り扱う同窓会も個人情報取扱事業者とみなされる可能性がありますので、

今後以下の方針で臨むこととします。

- 「個人情報の取扱方針」を制定し、以後の運用はこれに従います。
- 次回会員名簿の作成は当初平成一八年末を予定して

いまですが、発行時期を若干延期することとします。

- 「個人情報の取扱方針」は次回総会で報告することと
- 同窓会ホームページに掲載するなど会員への周知徹底を図ります。

同窓会報 同窓会からの郵送、通知等のため  
 同窓会および各支部の総会開催にかかる各期代表理事、副代表理事、各支部長への資料提供のため  
 (紙媒体・電磁媒体)  
 三年に一度(原則)の同窓会名簿の作成、発行、頒布のため(書籍)  
 母校部活動に対する寄付の要請等支援のため  
 母校(静中・静高)から卒業生へ通知等のため(紙)

個人情報の取扱いはインターネットとの接続を切断し、その情報は複数の電磁媒体に保存します。  
 (株)エスピーエス情報システム  
 同窓会名簿の作成、発行の委託先であり、契約により適切な管理を義務付け、実施させています。

同窓会が会員名簿を作成するために、自宅住所・勤務先等の情報を提供を依頼する場合は同時に同窓会報、ホームページでお知らせし、厳重な管理のもとに実施します。

同窓会と関係ない名簿業者等による、個人情報照会には安易に応じることのないよう十分気を付けて下さい。  
 (同窓会事務局)

### 保護法の趣旨に基づき決める

静中・静高同窓会は個人情報保護法の趣旨にもとづき同窓会員の個人情報を下記の通り管理・運用します。

項目とします。

|       |      |      |
|-------|------|------|
| 氏名    | 期    | 全定の区 |
| 別     | 性別   | 住所   |
| 宅電話番号 | 勤務先名 | 自    |
| 勤務先住所 | 勤務先電 |      |

## 野球部が一一〇周年

静中静高創立二五周年を記念して印高館が建設され、それを機に毎年六月の静高印高祭に合わせ、印高館でOB文化祭を開催してきました。

本年度は、野球部が創部一一〇周年を迎えるため、第三回OB文化祭として野球部創部一一〇周年記念展示会を六月三日(土)印高館(静高校内)で開催します。

大正一五年の甲子園全国大会優勝時の貴重なサインボールをはじめ、静中時代のユニフォーム、天覧試合のユニフォームや写真、そして数々のトロフィーや甲子園大会での

### 6月3日記念展

印高館で開催

ビデオ上映やトークも

示す予定です。展示以外では、甲子園大会

でのビデオ上映やトーク等様々な催しを企画したいと考え、野球部OB会を中心に準備を進めていただいています。

また、当日は日本航空高校を招いての招待試合を一時より静高グラウンドで行います。

校内内では、静高の生徒が印高祭の一環として印高展を開催し、文化部各部による展示や日頃の活動についての発表等を行います。

学校中が賑わつ時ですので、同窓生の皆様もぜひ母校を訪れ、OB文化祭にもお顔を見せただけならと思えます。

(事務局 蔭山昌弘)



完成したウランパートルの第四八学校増築校舎。人物中央が藤田氏



岩崎 功氏



遠藤亮平氏

## 静高校長に岩崎 功氏

### 遠藤前校長は県教育長に

静岡高校校長に、県立中央図書館館長だった岩崎功氏が四月に着任した。岩崎新校長は静岡市清水区村松出身、一

九四八年生まれ。名古屋大文学部卒。岩崎校長は、県教委事務局参事兼高校教育課長、静岡県立中央図書館館長、高

校長などを歴任された。校長である印高の精神と共

に、将来の日本のトップリーダー育成を目標とし、人間性の涵養にも配慮されている。

前校長の遠藤亮平氏は県教委教育長に就任された。

遠藤氏は二〇〇一年から五年間、校長職を務め、この間

本校創立二五周年で記念式典や各種事業を陣頭指揮した。「印高館」や「静高ドーム」の名付け親でもある。

校是でもある印高の精神と文武両道を推進し、生徒の学習環境や生活を整備するため全国に先駆け、「土曜オープンスクール」の実施と定着にリーダーシップを発揮された。

(97期 下岡洋二)

「岩崎校長の「着任にあたって」は三ページに掲載」

本校創立二五周年で記念式典や各種事業を陣頭指揮した。「印高館」や「静高ドーム」の名付け親でもある。

校是でもある印高の精神と文武両道を推進し、生徒の学習環境や生活を整備するため全国に先駆け、「土曜オープンスクール」の実施と定着にリーダーシップを発揮された。

(97期 下岡洋二)

「岩崎校長の「着任にあたって」は三ページに掲載」

## モンゴルに鉄筋校舎

日本が援助 藤田氏(64期)が訪問

静高と友好関係にあるモンゴル・ウランパートルの第四八学校は生徒が急増、教室不足に悩まされていたが、このほど日本政府の援助により、三階建の鉄筋校舎が完成。約九百人の小・中学生が利用できる。学校関係者は大喜びで、日本に感謝している。

静高同窓会常任幹事の藤田栄氏(64期)が、このほどモンゴルを訪問、四八学校をバツタツル校長の案内で視察した。同校は四、三〇〇人の生徒がいる小・中・高一貫性のマンモス校。日本語教育も熱心で、三百人を越す生徒が日本語を学んでいる。その教室の一つを藤田教室と名付け、教室の正面に藤田氏の写真をかざっており、藤田氏が教室に入ると生徒たちは大喜び。またバツタツル校長は「藤田育英賞金は先生の教育向上、生徒たちの勉学向上に大いに役立っています」と語っていた。

同校の悩みの一つは生徒数の増加。遊牧民族の学校近くへの移動が増え、子供たちの就学数の増加と、政府の八歳入学から七歳入学にしたことなどから、四、五年前は三、二〇〇人であった生徒数が急増し教室不足は深刻だった。

この対策に協力したのが日本政府。「第三次初等教育施設整備計画」による増築で、一六〇億円を支援し、その中に第四八学校が含まれ、二五教室増築の校舎が完成した。

藤田氏が「この立派な校舎を静高の遠藤亮平校長に見てもらいたかったですね。だが遠藤さんは今回の異動で、県教育長に栄転されました」といって、バツタツル校長は「静高の校長時代にお会いしたかったです。でも、くれぐれもお体に気をつけてがんばって下さるようお願いさせていただきます」と話した。

(編集委員)

### 事務局だより

維持費の振り込み用紙が三連式になったこととお問い合わせを多数いただきました。

三連式のどれか一枚を使ってお振り込み下さい。

また、前号で紹介した「静中・静高同窓会ホームページ」のアドレスが間違っており、お詫びして訂正いたします。正しいアドレスは以下のとおりです。

メールアドレス  
 shizuko-dosokai@pc4.across.or.jp  
 shizuko-dosokai@pc4.across.or.jp  
 http://www.shizuko-dosokai.jp/

(編集委員)

Mobil F-1 ガソリン

エクソンモービル石油代理店

## サクラ石油株式会社

本社 静岡市葵区通車町二番地の11 420-0063  
 電話 静岡(054)255-5108(代表)  
 FAX 静岡(054)255-5124

櫻井一男(64期)

何かいいこと、きっとある。



## エスパルスドリームプラザ

鈴与株式会社 〒424-8703 静岡県静岡市清水区入船町11-1 / TEL.(0543)54-3054